

令和4年10月24日

令和4年第10回玉川村農業委員会会議録

玉川村農業委員会

令和4年10月24日玉川村就業改善センター産就室に於いて第10回玉川村農業委員会を開催した。

◎ 出席委員

(14名) 1番 小針 金之 8番 八木 喜孝
2番 鈴木 正志 9番 小針 保敏
3番 鈴木 正浩 10番 倉鎌 利治
4番 石森 博信 11番 有賀 昇
5番 須藤 安昭 12番 吉村 明美
6番 高林きくみ 13番 仁井田 健
7番 渡邊 利秋 14番 眞弓 泰行

◎ 欠席委員 なし

◎ 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名
事務局長 塩田 敦 主事 曲山 駿

- ◎ 本日午後1時30分、八木職務代理が開会を宣言した。
◎ 玉川村農業委員会憲章の斉唱。
◎ 会長あいさつ。
◎ 本日会長より提案した議案、別紙のとおり。
◎ 慣例により会長が議長となり、議事録署名人について次の2名を指名した。
3番 鈴木 正浩 4番 石森 博信

- ◎ 議長 それでは議事に入ります。議案第32号 現況確認証明申請に係る非農地証明の可否決定についてを議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

(朗読・説明)

- ◎ 議長 次に、議案第32号番号1の調査員 眞弓泰行委員から、調査報告をお願いいたします。

- ◎ 14番委員 (眞弓 泰行) 議案第32号番号1について、調査結果を報告させていただきます。
10月17日、小針会長・事務局とともに現地確認をいたしました。申請地は、川辺字武道■■番■■及び■■番の2筆で、場所は議案書を参照して頂きたいと思えます。

現地確認後、申請人の■■■■さんから話を伺ったところ、昭和50年代に国営総合農地開発事業(母畑地区)に係る土砂置場で周囲と比べると高低差ができ、それ以降農地転用を行わずに■■■■が資材置場として利用した。また、平成16年からは■■■■が同じく農地転用を行わずに使用してしまい、現在に至るとのこと。

当該農地は20年以上前より農地として使われておらず、農地に復元するのは困難な状況であり、福島県現況確認証明書等交付事務取扱要領の第3-2-(1)-イの「その土地の周囲の状況からみて、その土地を農地として復元しても継続して利用ができないと見込まれた土地」に該当すると思われます。

以上で調査報告を終わりますが、皆様の慎重審議をお願いいたします。

◎ 議 長 ただいま調査員の眞弓委員から調査報告がございましたが、ご意見やご質問等がある方はお願いいたします。

(なしの声あり)

◎ 議 長 ご意見ご質問なしと認め、お諮りいたします。議案第32号番号1を原案どおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎ 議 長 異議なしと認め、議案第32号番号1は、原案どおり可決されました。本日の議事は以上でございます。次に番号6のその他に入ります。

(事務局より「その他」の事項についての説明を行う。)

6 その他

1 次回総会の日程(案)

令和4年11月24日(木)午後1時30分から、場所は就業改善センター 1階産就室を予定しております。

2 令和4年度福島県下農業委員会大会について

□ 日 時 令和4年11月10日(木)午後1時00分～午後3時30分
※集合時間10時20分 玉川村役場駐車場集合

□ 場 所 パルセいいざか(福島市)

□ 人 数 10人以内(農業委員・農地利用最適化推進委員)

◎ 会 長 それではないようでありますので、その他を終わります。

7 閉 会 高林職務代理者

◎ 午後2時00分総会終了